

計画改訂に向けた整備構想、将来予測の検討に入る見通しであること等の報告・説明を受けた。

②川内港の整備等について
 これまでの施設整備状況、平成十七年度事業の概要、平成十八年度事業の概要、アクセス道路の県道四十四号京泊大小路線については、一部用地交渉が難航している部分があること等の報告・説明を受けた。

③川内港の利用促進について
 十月四日から同月八日にかけて、実施された新鑿真の第四十九回寄港事業の実績、コンテナ貨物の取扱実績等の報告・説明を受けた



新鑿真（川内港）

④甌島航路について
 甌島商船株式会社の経営に関する状況等について、報告・説明を受

けた。その後、委員の質疑に入り、可動橋の設置可能な場所、県道四十四号京泊大小路線の用地交渉の進捗状況、県道四十三号川内串木野線の進捗状況、甌島航路についての直航方式及びアンケート調査の実施状況、川内港の利用促進のための企業との情報交換、コンテナ取扱い実績の推移、コンテナの荷さばき地の実態、本市と常熟市の新鑿真を利用した交流の在り方、検査港の指定へ向けた取組等について質疑を行った。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

①県道四十四号京泊大小路線の一部用地交渉が難航している部分については、原子力発電所の避難道路でもあることから法的措置も視野に入れながら、早期に解決できるように努力されたい。

②甌島商船株式会社に対し、利用者の増加を図るため、臨時便等を検討されるよう要望されたい。

③川内港の利用を推進するため、アクセス道路を整備するとともに、荷主等との連携を密にするなどされたい。

(二) 南九州西回り自動車道について
 当局から、整備状況についての概要、進捗状況と区間の現状、川

内道路開通記念イベントが二月二十五日に開催されること等の報告・説明を受け、川内隈之城道路については平成十六年度から平成十八年度までの経緯等、アクセス道については国道三号隈之城バイパス・昭和通線・駅前平佐線・(仮称)宮崎バイパスの事業進捗等の報告・説明を受けた。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

①隈之城高城線は交通量が多く、地元住民の要望もあることから、県に対し、早期完成を強く要望されたい。

②(仮称)宮崎バイパスについては、周辺道路が朝夕渋滞になることから、早期着工となるよう、より一層県に対し要望されたい。

③南九州西回り自動車道の川内(阿久根間)については早期の事業化に向け努力され、地元住民へも現状等の報告をされたい。

(三) 甌島縦貫道について

当局から、甌島縦貫道の整備状況として、一般県道手打蘭牟田港線手打工区(手打(青瀬)の道路改良の概要、主な構造物、平成十八年度の概要、事業進捗、蘭牟田瀬戸架橋の主要経過として、平成十八年三月三十一日に蘭牟田瀬戸架橋建設事業着手が発表されたこ

と、四月二十二日に鹿島町で決起大会が開催されたこと、十月七日に本土での決起大会が開催されたこと、本年一月二十二日に建設計画説明会が実施されたこと、蘭牟田瀬戸架橋の事業進捗として、一般県道黒浜水深線の道路改良の概要、平成十八年度の概要等について報告・説明を受けた。

**河川改修対策調査
 特別委員会**

委員長 宮脇 秀隆

二月七日開催

(一) 川内川市街部改修の促進について

当局から、川内川市街部改修の事業進捗について報告を受け、その後、平成十八年度の主要経過として、七月二十日に川内市街部改修促進期成会による川内川河川事務所に対する要望活動を、八月一日に川内川改修促進期成会、川内川下流改修促進期成会、川内川上流河川改修期成同盟会による川内川河川事務所に対する激甚災害の早期指定、河川激甚災害対策特別緊急事業の採択と豪雨災害関係の要望を行ったことの報告・説明を受けた。

次に、天辰地区土地区画整理事